

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

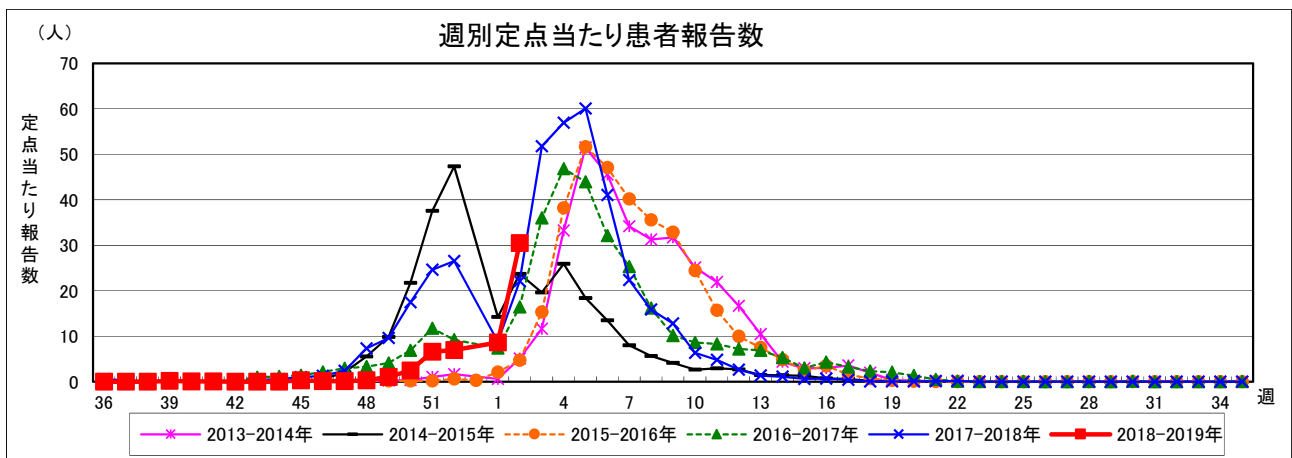
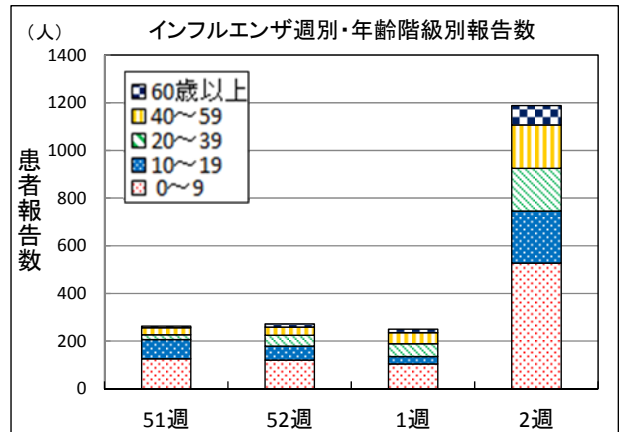
2018-2019 年シーズン 第 2 週(1 月 7 日～1 月 13 日)

1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 25 ヶ所、内科 14 ヶ所)からの患者報告数は 1,188 人、定点当たり報告数は先週の 8.62 人から 30.46 人と大きく増加し、流行警報開始基準値(定点当たり 30 人)を超えました。市内では大きな流行が発生しているとみられ、注意が必要です。

基幹定点医療機関(1 ヶ所)からインフルエンザによる入院患者の報告が 6 人(A型)ありました。

埼玉県内の定点当たり報告数は 41.02 人です。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 2 週は、学級閉鎖の報告はありませんでした。なお、第 3 週は学級閉鎖 43 学級(24 校)、学年閉鎖 2 学年(2 校)の報告があります。

3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年第2週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクトリア 系統
18年第36週 ～18年第50週	4	4	2	2	0	0
2018年第51週	5	5	3	2	0	0
第52週	2	2	1	0	0	1
2019年第1週	1	1	0	1	0	0
第2週	2	2	1	0	0	1
合計	14	14	7	5	0	2

市内で直近の 4 週間(第 51 週～第 2 週)に採取された 10 検体から、AH1pdm09 が 5 件、A香港型が 3 件、B 型ビクトリア系統が 2 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(1 月 15 日作成版)によれば、第 50 週～第 1 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09 が 146 件(69.9%)、A香港型が 62 件(29.7%)、B 型が 1 件(0.5%)でした。

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 31 年 1 月 15 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。